

令和元年度決算審査特別委員会質疑

9月8日～9月11日

政策の効果を 確かめる！



委員長 鈴木康裕



副委員長 村井利行

令和元年度は、

一般会計 70億3038万7633円

4 特別会計総額 6億1838万8597円

の決算

全会一致で認定！

財産管理費



庁舎建設事業
新庁舎への設置は

新庁舎に展示する
五十嵐威暢氏の作品
の進ちよく状況は

答 テラコッタについては、すでに
焼きあがっている。新庁舎への設置
は10月上旬に予定している。

財産管理費



庁舎管理事務
新たな契約による削減効果は

当初予算時に、低圧
電力の契約を新電力
会社と契約するとい

う説明だったがその効果は
答 施設全体で、高圧電力は14・75
%、低圧電力は13・68%の経費削減
となっている。

一般管理費



職員研修事業
職員研修の実績は

職員研修費で不用
額が多く出ているが

答 当初58名を想定していた
が、42名が研修に参加した。指名に
よる研修のほか、職員自身のスキル
に応じた自主研修を推奨している
が、研修日程などが合わず参加でき
なかった。

農業振興費



酒米粉活用研究事業
今後のシロップの使い道は

セイコーマートで
シロップを使ったパ
ンを販売した実績が
ある。今後の見通しは

答 シロップ単体の販売を計画して
いる。また、セイコーマートでも新
たなパンの販売を予定していると聞
いている。

企画費



定住促進対策事業
宣伝による定住増の効果は

JRの冊子や、地下
鉄南北線の車内にス
テッカーを貼って宣

伝した効果は
答 JRの冊子を見てという問い合
わせが1件あったが、定住にはつな
がっていない。

財産管理費



自動車管理事業
非常時用電源への活用は

非常時の電源とし
て使える、プラグイン
ハイブリット車の購

入の考えは
答 新庁舎では非常時に電力を供給
できる設備があり、公共施設等にも
非常用電源を整備したため、今のと
ころ購入は考えていない。